

II. 成人緊急心臓胸部大血管手術の①手術死亡率および②入院死亡率

心臓手術において、緊急手術は放置すれば短時間の間に死に至る患者を救う為の手術であり、いかに迅速に対応できるかが結果を左右することになる。手術手技だけでなく、ER・ICU・手術室等の迅速な対応なしには良い結果を出すことができない。緊急手術後死亡率は、心臓外科チームだけでなく救命救急センターの機能も反映している重要な数字である。

【当院の定義】

- 「成人」 - 18歳以上
- 「緊急」 - 緊急, 準緊急
- 「心臓胸部大血管手術」 - 虚血性心疾患, 心臓弁膜症, 胸部大血管, その他心疾患・開心術, 先天性心疾患に対する手術
- 「手術死亡」 - 術後30日以内での死亡
- 「入院死亡」 - 退院前の院内での死亡

【当院の計算方法】

- 分子 : ア) 成人緊急心臓胸部大血管手術の手術死亡件数
- 分母 : イ) 成人緊急心臓胸部大血管手術件数
- 分子 : ウ) 成人緊急心臓胸部大血管手術の入院死亡件数
- 分母 : 工) 成人緊急心臓胸部大血管手術の退院件数

【当院の数値】

	ア) 手術死亡	イ) 成人緊急 心臓胸部大血管手術	①手術死亡率
2011年	2	20	10.0%
2012年	2	17	11.8%
2013年	2	25	8.0%
2014年	3	48	6.3%
2015年	0	38	0.0%
2016年	3	37	8.1%
2017年	2	27	7.4%
2018年	3	37	8.1%
2019年	1	37	2.7%
2020年	2	34	5.9%

	ウ) 入院死亡	工) 成人緊急 心臓胸部大血管手術後退院	②入院死亡率
2011年	3	20	15.0%
2012年	2	17	11.8%
2013年	2	25	8.0%
2014年	4	48	8.3%
2015年	1	38	2.6%
2016年	3	37	8.1%
2017年	3	27	11.1%
2018年	5	37	13.5%
2019年	4	37	10.8%
2020年	3	34	8.8%